
記者資料提供（平成30年3月26日）

（発足式に関すること）

公益財団法人 先端医療振興財団 経営企画部 総務課 戸田・桑村

TEL：078-306-0806 FAX：078-306-1708

（「KBIC リエゾンオフィス」の開設に関すること）

公益財団法人 先端医療振興財団 経営企画部 クラスター事業推進課 岩尾・岩佐

TEL：078-306-0719 FAX：078-306-0752

（公財）神戸医療産業都市推進機構発足式の開催と 新たな事業化支援拠点「KBIC リエゾンオフィス」の開設について

1. 神戸医療産業都市推進機構発足式の開催について

公益財団法人先端医療振興財団は、平成30年4月1日より法人名称を「公益財団法人神戸医療産業都市推進機構」（以下「推進機構」）へ変更し、神戸医療産業都市における研究開発及びクラスターの連携・融合機能等を強化する新たな推進体制を開始します。

つきましては、推進機構発足を記念し、関係者による発足式を開催いたします。

（1）日時：平成30年4月2日（月曜） 15時～15時20分

（2）場所：先端医療センター 1階南玄関内

（3）主催：公益財団法人神戸医療産業都市推進機構

（4）参加者：行政関係者、関係団体他

（5）式次第：主催者挨拶

来賓祝辞

推進機構看板除幕

式典終了後、関係者による「KBIC リエゾンオフィス（下記参照）」等の施設内覧を行います。

2. 「KBIC リエゾンオフィス」の開設について

神戸医療産業都市進出企業や研究機関等に対する支援体制の強化と効果的な情報発信を目的として、新たな事業化支援拠点を開設します。

（1）名称

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 事業化支援総合拠点
「KBIC リエゾンオフィス」

（2）場所

神戸キメックセンタービル 2階（79.44 m²）

神戸市中央区港島南町1-5-2

（3）開設日

平成30年4月2日（月）

（4）開館時間

9:00～17:00（土日・祝日・年末年始等を除く）

（５）主な機能

ア．ワンストップサービスカウンター

職員が常駐し、神戸医療産業都市進出企業や研究者からの相談に一元的に対応します。

イ．情報発信コーナー

パネル展示等により神戸医療産業都市の各事業や取り組みを紹介するほか、クラスター内の各機関・団体やイベント等の情報を発信します。

ウ．ミーティングスペース

様々な相談や打ち合わせ等を想定したミーティングスペースを設置しています。

エ．無料 Wi-Fi

来訪者の利便性を図るため、無料公衆無線 LAN（Wi-Fi）を提供します。

神戸医療産業都市推進機構 事業化支援総合拠点

KBICリエゾンオフィス

KBIC Business Incubation and Collaboration Liaison Office



神戸医療産業都市
KOBE Biomedical Innovation Cluster

ワンストップ サービスカウンター

研究開発シーズの実用化・
事業化に向けた様々な
ご相談に一元的に対応
いたします。

神戸医療産業都市 情報発信コーナー

イベントやセミナーなど
神戸医療産業都市の
様々な情報を
発信します。

ミーティング スペース

様々な相談や打ち合わせ
等にご利用いただける
ミーティングスペースを
設けています。

無料Wi-Fi 完備

駅からも近く、
気軽にお立ち寄り
いただけます。

2018 ^{MON} 4/2
OPEN

構想開始から20周年を迎える神戸医療産業都市において、
企業・研究機関の皆様の研究開発シーズの実用化・事業化を加速するため、
幅広いご相談に一元的に対応する「ワンストップサービス」を提供する、
事業化支援と情報発信の新たな拠点を開設します。



(公財)神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター

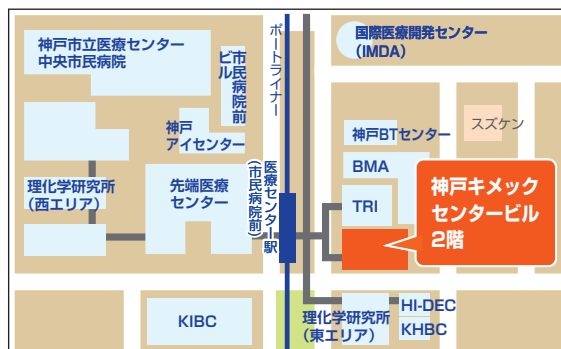
〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-2
神戸キメックセンタービル2階



▶平成30年4月1日より、(公財)先端医療振興財団は
(公財)神戸医療産業都市推進機構に名称を変更します。

開館時間 9:00~17:00 ※土日・祝日・
年末年始を除く E-mail: liaison@fbri.org

TEL:078-306-2240



クラスター推進センター

神戸医療産業都市のコンシェルジュー 未来の健康・医療を、つなぐ、育むー

Activity

01 産学官医連携の促進によるオープンイノベーションの推進

大学・研究機関や企業の研究開発シーズ、医療現場におけるニーズを探索・発掘し、有望なシーズの実用化・事業化に取り組むとともに、産学連携による新たなイノベーションの創出を目指します。

また、神戸医療産業都市に集積する研究機関や基盤施設等の研究開発インフラを活用した共同研究プログラムを国内外の製薬会社等に提案する「オープンイノベーションプログラム」を推進するほか、再生医療に関連した企業や研究者との連携を図り、再生医療の産業化に向けた課題に取り組む「神戸再生医療勉強会」を運営、そして様々なネットワーキングイベントの開催を通じて、クラスター内の企業・研究者の連携・交流を促進し、新たなイノベーションの創出に取り組めます。



Activity

02 神戸医療産業都市の国際展開の推進

海外の主要なバイオクラスターとも積極的に交流を深めるほか、国際展示会やシンポジウムへの出展、参加を通じて、神戸医療産業都市のグローバルな展開とネットワークの構築を図ります。また、医療機器や創薬・バイオなど各分野におけるシーズ・ニーズの発掘や業界動向に関する情報収集をグローバルに行い、神戸医療産業都市の企業、研究者とのマッチングや国際的な共同研究・開発案件の促進を図ります。

さらに、「神戸医療産業都市」のグローバルな認知度向上を図るため、海外クラスターと連携した交流イベントを実施するほか、国際的な医科学系専門誌をはじめとした広告媒体を活用するなど、積極的なプロモーション活動を行います。



Activity

03 地元中小企業・神戸医療産業都市進出企業に対する事業化支援

神戸医療産業都市の企業や研究者からの幅広い支援ニーズに一元的に対応するため、新たな事業化支援の拠点として、2018年4月に「KBICリエゾンオフィス」がオープンします。

クラスター推進センターでは、医療機器や創薬など各分野に専任のコーディネーターを配置し、開発シーズの実用化・事業化に向けたサポートを行っています。

シーズの発掘やマッチング、薬事に関するアドバイスなど、医療機器の開発を一貫して支援する「医療機器等事業化促進プラットフォーム」を提供するほか、スーパーコンピュータ「京」などを活用したインシリコ創薬を促進するため、簡便な操作で高精度なシミュレーションを実現する創薬アプリケーション「K⁴」の開発を進めています。

また、ヘルスケアに関連した製品・サービスの開発に協力いただく「ヘルスケア開発市民サポーター」を活用した研究開発シーズの事業化も支援しています。



Activity

04 研究・操業環境の充実と戦略的な情報発信

世界的クラスターにふさわしい研究・操業環境を構築するため、神戸医療産業都市を構成する研究機関や大学、進出企業など様々なステークホルダーのニーズを踏まえた環境整備を進めるとともに、クラスター内の様々な研究開発活動や操業環境の向上に向けた取り組みを支援します。

また、神戸医療産業都市のプロジェクト開始から20周年を機に、ホームページやSNS、メールマガジン、イベントなどを通じて、これまでの成果・取組を広く発信し、国内外の認知度の向上を図ります。

